



春到来！

寒い日が多かった2月もすぎ、日差しは少しずつ暖かくなってきました。春はもうそこまでやってきています。コロナ感染拡大のため不自由な毎日を過ごしてきましたが、季節はちゃんとめぐってきますね。今月の絵本館だよりは春を感じさせる絵本の紹介です。

☆ ゆめ？ ☆



『はるまちくまさん』 ケビン・ヘンクス：作 いしいむつみ：訳 BL出版

冬になり、クマさんは眠りにつきました。春夏秋冬の楽しい夢をたくさん楽しみました。目が覚めたのは、春！

☆ やっと春がきた ☆



『はるがきた』 ジーン・ジオン：文 マーガレット・ブロイ・グレアム：絵 こみやゆう：訳
主婦の友社

みんなが待ち望んでいる春がなかなかやってくれません。そこで、一人の男の子が考えたのは、みんなで、街中を春の賑わいに彩ろうというアイデア。みんなであちらこちらに春の絵を描いたのに、雨が降ってきました・・・雨上がりの街はどうなったのでしょうか？

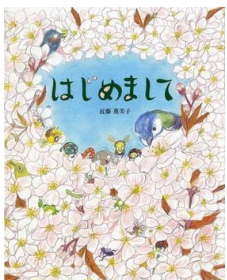
☆ 春ってなあに？ ☆



『はるにあえたよ』 原京子：文 はたこうしろう：絵 ポプラ社

双子のクマの初めての冬眠から目覚めました。春を経験したことがないので、お父さんクマから春のことを聞いて、一刻も早く春に会いたくて、寝床から飛び出していきました。さて、どんな春に出会うのでしょうか。

☆ 春は出会いの季節でもあります ☆



『はじめまして』 近藤薫美子：作 偕成社

「はじめまして」のご挨拶ってちょっと緊張しているときに相手から笑顔で言われると、ほっとしてしまうような気持ちになります。この作品はこの「はじめまして」の言葉があちらこちらにちりばめられています。桜やシジュウカラの絵もとても精緻な筆致でステキですよ。春夏秋冬のそれぞれの季節が巡って春の喜びを満喫できます。